

# A 道徳教育・道徳科における育成をめざす「資質・能力」

## 育成をめざす「資質・能力」

◎ 道徳教育・道徳科で育成をめざす資質・能力は、道徳性です  
道徳教育の意義・特質から資質・能力の三つの柱に分節することはなじみませんが、以下の三つが各教科等で育成をめざす資質・能力に対応するものとして整理されています

- (1) 道徳的諸価値の理解と自分自身に固有の選択基準・判断基準の形成
  - (2) 人間としての在り方生き方についての考え
  - (3) 人間としてよりよく生きる基盤となる道徳性
- (1) (2) は、「(3) 道徳性 (資質・能力)」を育む学習を支える重要な要素です。

※ 別添16-1「道徳性を養う学習と、道徳教育で育成を目指す資質・能力の整理」(別添資料P.93) 及び別添16-2「小・中学校における道徳教育と資質・能力(イメージ)」(別添資料P.94)、別添16-3「高等学校における道徳教育と資質・能力(イメージ)」(別添資料P.95)より作成

### 資質・能力を育成する学びの過程

道徳科における学習活動は、道徳的諸価値の理解を基に、自己を見つめ、様々な物事を(広い視野から)多面的・多角的に考え、自己の(人間としての)生き方についての考えを深める学習です。道徳的諸価値の理解を図るには、児童生徒一人一人が道徳的価値の理解を自分との関わりで捉えることが重要です。

学校における道徳教育は、道徳科を要として学校の教育活動全体を通じて行うことになっています。

道徳科は、

- ①道徳教育としては取り扱う機会が十分でない内容項目に関する指導を補うこと
- ②児童生徒や学校の実態等を踏まえて指導をより一層深めること
- ③内容項目の相互の関係を捉え直したり発展させたりすることに留意して指導する必要があります。



### 各学校で考えてみましょう

▶ 別添16-1～3を読んで、自校の道徳教育と道徳科の目標について見直してみましょう。

## B 道徳科における「見方・考え方」

### 「見方・考え方」

道徳科においては、発達段階に応じて、答えが一つではない道徳的な課題を一人ひとりの児童生徒が自分自身の問題と捉え、向き合う「考え、議論する」学習を通して、学びを深めることが大切です。

#### 【道徳科における「深い学び」の鍵となる見方・考え方】

様々な事象を、

道徳的諸価値の理解を基に自己との関わりで（広い視野から）多面的・多角的に捉え、

自己の（人間としての）生き方について考えること

道徳科の特質は、「道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して道徳性を養う」ことです。

道徳科の指導は、学校の道徳教育の目標に向かって、教育活動全体を通じて行う道徳教育との関連を図りながら計画的・発展的に行うものであるといえます。



なお、学びの過程において困難さを感じる児童・生徒への対応も必要です。

◇ 指導の工夫、手立ての例については、こちらまで 

[クリック](#)

#### 各学校で考えてみましょう

- ▶ 「様々な事象を、道徳的諸価値の理解を基に自己との関わりで（広い視野から）多面的・多角的に捉え、自己の（人間としての）生き方について考える」場面を想定して学習課題や学習活動を構成しましょう。

# C 道徳教育・道徳科における教育内容の改善・充実

## 小・中学校学習指導要領等の一部改正（平成27年3月）

### 道徳の時間の課題例

- ・「道徳の時間」は、各教科等に比べて軽視されがち
- ・読み物の登場人物の心情理解のみに偏った形式的な指導
- ・発達の段階などを十分に踏まえず、望ましいと思われる分かりきったことを言わせたり書かせたりする授業

「道徳の時間」を「特別の教科 道徳（道徳科）」として  
新たに位置づける学習指導要領の一部改正

「道徳科」は、小学校・特別支援学校小学部では平成30年度、中学校・特別支援学校中学部では平成31年度から全面実施されます。

### 具体的なポイント

- ・道徳科に検定教科書を導入
- ・内容について、いじめの問題への対応の充実や発達の段階をより一層踏まえた体系的なものに改善
- ・問題解決的な学習や体験的な学習などを取り入れ、指導方法を工夫
- ・児童生徒の道徳性に係る成長の様子を把握し、成長を励ます評価



## 「考え、議論する道徳」への転換

## 高等学校の道徳教育の充実

### 学校の教育活動全体で行う道徳教育

高等学校においては、道徳科の時間を設けず学校教育全体で、人間としての在り方生き方を考える学習を通して道徳教育を行うこととされています。今後は、公民科に新たに設けられる「公共」や「倫理」及び特別活動を、人間としての在り方生き方に関する中核的な指導場面として関連付けを図る方向で議論が進められています。

### 道徳教育推進教師の任命

高等学校においても、校長のリーダーシップの下で、道徳教育全体計画に基づく道徳教育のカリキュラム・マネジメントを行う者として、「道徳教育推進教師」を任命することが求められます。